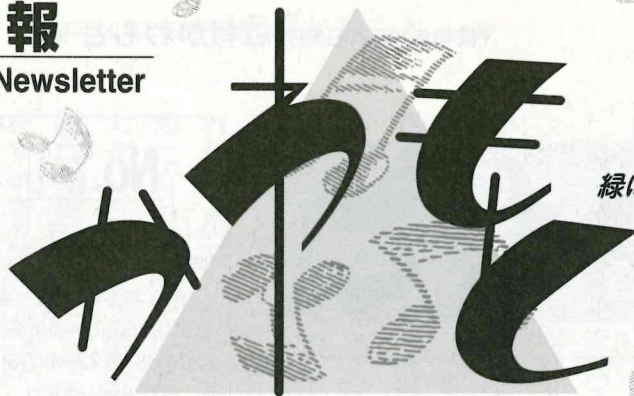




緑にこだます音楽の里

2004 10 October No.402
平成16年
<http://www.kawamoto-town.jp/>

第7回山本町神楽共演大会



撮影／山崎朋子

第一回川本町神楽共演大会が九月二十六日、悠昌ふるさと会館で行われました。多くの観客が詰め掛け、秋の一日に勇壮華麗な舞を楽しみました。

川本町内では、大きな神楽共演大会が少なく、また近隣市町村の神楽を鑑賞する機会も少ないとの思いから地元神楽団（川本、三谷、三原の三神楽団）で実行委員会を結成し、今大会の開催となりました。実行委員会の中では、初めての試みだけに、「入場者数はどうだろうか?」「観客は満足して帰られるだろうか?」などいろいろな不安を抱えて準備に追われました。

また、今回のフィナーレを飾る江川太鼓同好会と町内神楽団三団体による「おろち」では、このための新曲と振り付けを創作。勇壮な太鼓の響きの中を八体のおろちが舞う様子には観客からはまた一段と大きな拍手が沸き上がり、素晴らしい舞を披露しました。

「来年以降も続けていきたい」実行委員会での今年の成功による盛り上がりは来年への弾みを一層付けたようです。

出演団体

- ・市山神友会（旧桜江町）
- ・都治神楽社中（江津市都治町）
- ・都神楽団（旧大和村）
- ・吉原大元神楽団（旧石見町）
- ・東山神楽団（千代田町）
- ・宮乃木神楽団（広島市安佐町）
- ・江川太鼓同好会



議会

かわもと

No.71

発行

島根県邑智郡川本町川本

川本町議会

TEL (0855) 72-0068(専用)

FAX (0855) 72-0635

☎696-8501

編集 議会広報委員会

印刷 佐々木印刷株式会社

発行日 平成16年10月20日

お知らせ

きびしい財政事情の中、経費節減のため、単独の議会広報を前回より廃止し、限られたスペースではございますが、「広報 かわもと」の紙面に併せて掲載することといたしましたのでご理解を賜りますようお願いいたします。

こんな議案を 審議しました

平成十六年第三回川本町定例議会が九月十三日から十七日までの五日間、開催されました。

はじめに樋口町長の行政報告があり、条例の廃止と一部改正三件、補正予算四件、決算認定六件、その他案件二件の十五議案が提案され審議の結果、原案どおり可決しました。

また、今議会に上程された人事案件一件についても同意されました。

人事案件

教育委員会の委員の任命に全員賛成で同意しました。

記

氏名 非々 玲子氏
住所 川本町因原

議員 発議

日本郵政公社の現行経営形態堅持を求める意見書の提出について

右記の議案を別紙のとおり川本町議会会議規則第十三条の規定により提出いたします。

抜粋

日本郵政公社の民営化が検討されているが営利を追及する民間会社となれば、かつてのJ RやN T Tに見られるように、地方からの撤退は避けられないという不安がある。地方における郵便局は経済・情報・文化の拠点であり、職員は毎日殆どの道路を走行し、安否の確認や道路等の損傷状況、災害などの情報提供を行うなど地域住民に安心感を与えている。

よって現在の国営公社の形態を堅持し、全国の郵便局ネットワークを更に活用し、今まで以上に福祉・厚生サービスを提供する拠点とすべきである。

以上の事情を考慮されて、現行の経営形態を堅持されるよう強く要望する。

平成十六年九月十七日提出

提出者

川本町議会議員 圓山 達雄

賛成者

川本町議会議員 河田 道正

川本町議会議員 飯田 武則

平成十六年九月十七日可決

川本町議会議員 瀬上 康浩



県立川本高等学校全風景

一般質問

町の農業政策を問う

樋口町長「元気な集落作り交付金でモデル地区作りの検討を。」



植田議員

農業の活性化を図るためにレインボープランを取り入れられないか。これにより農業と共に町全体の活性化ができる。行財政改革推進本部は農業公社の継続を提案している。今後の農業を考える時に公社は重要であるが、現状を反省し万全の運営をしないと町民の合意は得られない。農業と町全体の活性化のために町の施設が持つ役割は非常に大きいと考える。単体ではなく全施設に連携を持たせ一体の施設運営をすべきと思うが。

樋口町長

元気な集落作り交付金を使い有機農業モデル地区を作る検討をしてみたい。公社は基本理念、目的、組織運営をチェックしていく。町での農業の位置づけは重要であるので力を入れていく。施設についても検討し今後の町にとつてどうあるべきか研究し新しい方式を考えたい。

その他の質問

◎川本高校への支援を問う。

中山間地域等直接支払制度と農地保全は。

日笠政策推進課長「引き続き指導する。」



飯田議員

平成十五年度約三千七百万円の交付金があった中山間地域等直接支払制度に川本町内三十一集落が参加し活動しているが、本年最終年度となっている時限立法という事で取り

「福祉バス」の検討を問う
樋口町長「現状の財政では困難である。」



瀬尻議員

現在、バスの通っていない地域では大変不自由な想いをしている。これらの地域へ福祉バスの配備はできないか。自分で車の運転ができなくなる人がこれからまだまだ増えてくることは必至である。バスを小型にして全地域に交通網の配備が必要ではないか。

組み二十八集落協定の中には、最終年度以降の活動にばらつきが出ていく。農地保全を考えるなら次期制度の指定を受けるためにも現制度の要項を厳守する姿勢が大切だと思われるが町としての指導はどう考えているか。

樋口町長

公共交通の通っていない地域の皆様が不自由をしておられることは承知しているが、現状の財政状況では難しい。考えるところれば地域や集落で相互扶助的な取り組みやNPOが立上があれば行政で援助して行く方法が考えられる。将来的にはバスの買い替え時期には小型化も考えながら総合的に検討していきたい。

その他の質問

◎この財政難の時期、町民プールの無料開放が必要かどうか。

日笠政策推進課長

「交付金交付対象者は集落協定に基づき、五年間以上継続して農業生産活動等を行う農業生産者等」となっている。引き続き農業生産活動等を継続していくよう指導する。

その他の質問

◎少子化問題について。



町財政を住民にわかりやすくする工夫を

樋口町長「町民は知る権利、行政には説明責任がある。」



山下議員

財政は単年度決算だけではわからない。十年から二十年間の財政がわかる経年的な視点が必要。川本町と同規模の自治体とくらべてみることもひとつの方法。

財政が厳しいときだからこそわかりやすく広報することを求める。

樋口町長

貴重な町の財政は町民として知る権利はある。また何の目的でどう使ったか。その成果・効果はどうだったのか説明する責任は行政にある。

厳しい現状、これまで以上に説明し理解を得る財政運営が求められる。当初予算から可能な限り知らせる。

る準備を進める。ホームページに載せることも今後検討していきたい。

その他の質問

◎次世代育成支援「市町村行動計画」について。

◎川本町の情報化事業について。

町有財産の処分検討状況を問う

樋口町長「現在準備中であり、今しばらくの猶予を。」



大畑議員

町有財産の処分検討状況を問う。

樋口町長

今年度の当初予算に反映している通り、遊休状態にある町有地、賃貸地については積極的に処分する方針である。

当面処分可能なものが八カ所ある。現在公募方法の検討など書類上の準備中であり、準備が整い次第、

行財政改革の進捗状況を問う

樋口町長「これ以上の給与カットは難しい。」



片岡議員

財政非常事態回避計画が提案された。その中で管理職以上の給与三%上乗せカットと、退職者を除く十名の職員削減が提案されたが、二

具体的な作業を進めていきたいと考えている。詳細については、今後説明するので、今しばらく待っていただきたい。

その他の質問

◎農業公社、文化振興財団について。
◎課の統廃合の評価。
◎事務事業評価。

◎合併に伴う、組合の負担金の見込みにについて。

年間

間の緊急避難的計画であるならば、期末・勤勉手当で対応すべきではないか。また、二年間の内に給与の抜本的な改正を考えるべきではないか。職員の削減については、新人の雇用は、職場の活性化のためにも継続すべきと考える。

樋口町長

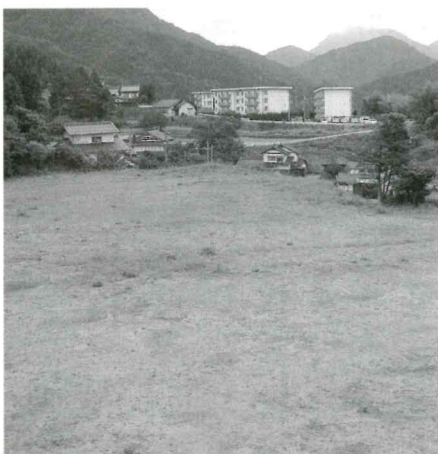
地方公務員法において均衡の原則が規定されている。また、人事院の勧告に従うのが基本的な考え方ではある。

これ以上の給与カットは、職員の生活および士気をおびやかすので難しい。

その他の質問

◎職員の意識改革について
管理職面談・職能給の導入を。

◎町民球場のナイター使用の早期実現を。



遊休地（江川跡地）

臨時議会報告

平成十六年第六回川本町議会臨時議会が七月二十七日開催され「地方道路交付金事業、町道三島三谷線道路改良工事」の工事請負契約の締結について、提案され原案どおり可決しました。

契約金額

九千五百七十六万円

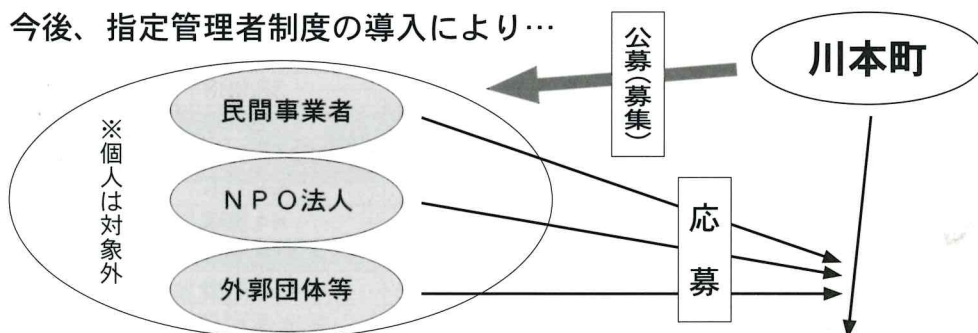
契約の相手方

有限会社 的場組
川本町三保一五三



三島三谷線

今後、指定管理者制度の導入により…



選定委員会【管理者の審査・選定】

民間事業者、NPO法人、外郭団体等が町の施設管理運営に対して提案したものを、選定委員会が費用面、企画面、ノウハウ等について総合的に審査し選定を行う。

平成十六年第七回川本町議会臨時議会が八月二十五日開催され「川本町公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例の制定」について、提案され原案どおり可決しました。

請願・陳情

編集後記

今年はことのほか残暑が厳しく、また、多くの台風が上陸いたしました。高齢者の皆様の体調管理はいかがでしょうか。充分な睡眠・水分摂取などまわりの皆さんで気を付けてあげてください。台風の被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

食欲の秋・スポーツの秋・読書の秋と何をするにも良い季節になりました。チョット気取って読書の秋はいかがですか。銀河鉄道・双子座・よだかの星などに思いをはせて宮沢賢治はいかがでしょうか。澄み切った秋の夜長に年齢を問わずお勧めです。

台風一過の抜けるような青空が川本町をおおうのはいつのことでしょう。

合併作業の進む他市町村も大変そうですね。単独が良かったか、合併が良かったか、これらが正念場です。



指定管理者制度が考えられる施設

受理番号・年月日	陳情の要旨	陳情者の住所及び氏名	付託委員会	採択・選定
第2号 16.6.7	川本町立川本幼稚園の存続と3年保育の早期実施について陳情いたします。	川本町大字川本 川本町立川本幼稚園PTA 会長 野島 純子	総務教民常任委員会	継続
第3号 16.6.7	川本町立川本幼稚園の存続と3年保育の早期実施について要望いたします。	川本町大字川本 子育てサークル おじゃまママ Kids 代表 山橋 由紀	総務教民常任委員会	継続
第4号 16.6.7	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書の提出を求める陳情。	松江市母衣町55 島根県教職員組合 執行委員長 多賀 三雄	総務教民常任委員会	継続
第5号 16.9.6	日本郵政公社の現行経営形態の堅持を求める陳情。	川本町大字多田59 川本町老人クラブ連合会 会長 新谷 保夫	総務教民常任委員会	採択 16.9.17
受理番号・年月日	請願の要旨	請願者の住所及び氏名・紹介議員	付託委員会	採択・選定
第1号 16.6.7	乳幼児医療費助成制度の堅持に関する請願。	松江市上乃木2-29-10 新日本婦人の会島根県本部 会長 西尾 幸子 紹介議員 山下 倫代	総務教民常任委員会	継続

平成15年度の各会計決算が9月定例議会で承認されました。

■決算概要

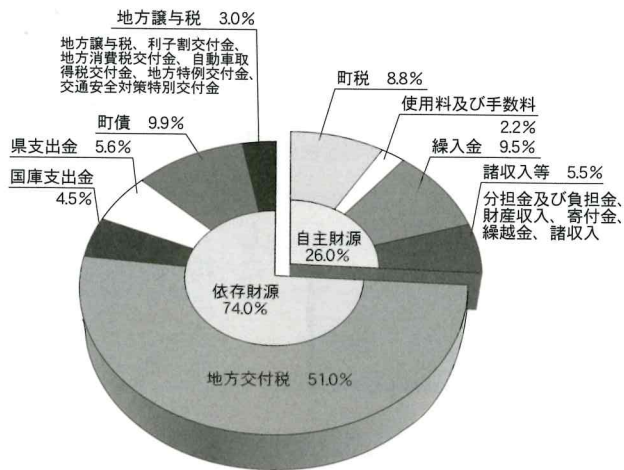
平成15年度の歳入決算額は43億602万2千円(前年度より3億1,565万2千円の減)、歳出決算額は42億5,790万3千円(前年度より3億261万5千円の減)となりました。

財政構造の弾力性を示す経常収支比率については、前年度より0.1%減の96.1%となりやや改善したものの、依然高い数値を示しています。また借金の返済にあたる公債費による財政負担の度合いを判断する指標として用いられる起債制限比率は、過去の町債償還がピークに達していることもあり、13.5%と昨年度より1.5%上昇しました。

川本町の財政については、依然として危機的な状況であり、今後とも健全化に向けた取り組みを続けていく必要があります。

平成15年度
普通会計決算
報告

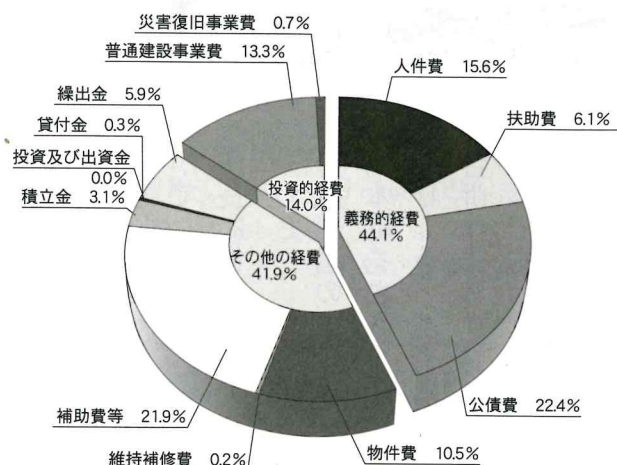
歳入



区 分	決算額(千円)	対前年比(%)
町 税	379,558	▲ 3.3
分担金及び負担金	57,829	24.8
使用料及び手数料	92,299	▲ 6.9
財 産 収 入	32,908	210.0
寄 付 金	1,350	▲ 53.0
繰 入 金	410,795	4.4
繰 越 金	61,156	▲ 54.2
諸 収 入	84,594	▲ 7.7
自 主 財 源 計	1,120,489	4.1
地 方 譲 与 税	43,808	10.1
利子割交付金等交付金	4,712	▲ 26.1
地方消費税交付金	46,195	12.1
自動車取得税交付金	17,474	35.6
地方特例交付金	15,159	▲ 0.2
地 方 交 付 税	2,194,652	▲ 5.1
国 庫 支 出 金	195,307	▲ 4.4
県 支 出 金	241,626	9.0
町 債	426,600	▲ 38.4
依 存 財 源 計	3,185,533	▲ 10.1
合 計	4,306,022	▲ 6.8

歳出

区 分	決算額(千円)	対前年比(%)
人 件 費	663,145	▲ 5.4
扶 助 費	261,002	11.4
公 債 費	955,401	4.0
物 件 費	446,669	▲ 1.2
維 持 補 修 費	7,053	350.4
補 助 費 等	932,039	▲ 3.7
積 立 金	133,228	1,126.0
投資及び出資金	346	▲ 31.5
貸 付 金	10,500	38.7
繰 出 金	252,394	8.1
普通建設事業費	565,154	▲ 45.3
災害復旧事業費	30,972	皆増
合 計	4,257,903	▲ 6.6



■主な事業■

(平成16年3月31日現在 住民基本台帳人口4,459人)

総務費 9億1,547万円
(町民1人あたり205,308円)

生活バス路線確保対策事業…………… 542万円
 元気な集落づくり事業…………… 321万円
 土地購入費(木路原地内)…………… 4,491万円
 邑智郡町村総合事務組合負担金… 2億8,424万円

衛生費 4億1,781万円
(町民1人あたり93,700円)

ごみ処理施設等負担金…………… 2億7,914万円
 公立邑智病院運営費負担金…………… 2,551万円
 火葬場運営費負担金…………… 2,127万円
 合併浄化槽設置補助…………… 1,586万円

土木費 3億917万円
(町民1人あたり69,336円)

道路維持管理事業…………… 1,009万円
 町道三島三谷線改良事業…………… 1億3,883万円
 県道改良事業負担金…………… 3,555万円
 多田地区水防災対策事業…………… 5,404万円

教育費 4億4,468万円
(町民1人あたり99,726円)

スクールバス運行費…………… 2,650万円
 小学校費…………… 7,924万円
 (うち小学校改修工事5,038万円)
 中学校費…………… 7,426万円
 (うち中学校改修工事4,638万円)
 幼稚園費…………… 1,613万円
 文化振興費…………… 8,009万円
 公民館費…………… 737万円
 図書館費…………… 896万円
 社会体育事業…………… 1,022万円
 学校給食費…………… 2,003万円

民生費 5億6,763万円
(町民1人あたり127,300円)

社会福祉活動助成…………… 1,378万円
 保育所児童措置費…………… 1億2,559万円
 養護老人ホーム措置費…………… 6,429万円
 知的障害者訓練施設等支援費…………… 1,910万円
 福祉医療費助成事業…………… 1,613万円
 介護保険事業費負担金…………… 7,048万円

農林水産業費 4億3,009万円
(町民1人あたり96,454円)

中山間地域等直接支払事業…………… 3,709万円
 農林業振興施設委託事業…………… 1,479万円
 特定農山村地域活動支援事業…………… 259万円
 造林事業…………… 3,223万円
 農道舗装工事…………… 2,978万円
 農道改良事業等負担金…………… 8,549万円
 地籍調査事業…………… 5,608万円

消防費 1億2,522万円
(町民1人あたり28,083円)

江津市外7町村消防組合負担金… 1億198万円
 消防団費…………… 720万円
 消防施設維持費…………… 498万円
 水防費…………… 138万円

議会費 5,475万円
(町民1人あたり12,279円)**商工費** 671万円
(町民1人あたり1,505円)**災害復旧費** 3,097万円
(町民1人あたり6,946円)

農地災害復旧事業…………… 525万円
 農業用施設災害復旧事業…………… 551万円
 公共土木施設災害復旧事業…………… 2,021万円

公債費 9億5,540万円
(町民1人あたり214,263円)

■会計別決算状況

(単位:千円)

会計区分		歳入	歳出	差引額
普通会計	一般会計	4,308,051	4,259,932	48,119
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	32	32	0
国民健康保険事業特別会計		423,264	403,310	19,954
老人保健事業特別会計		813,270	813,270	0
簡易水道事業特別会計		162,314	150,069	12,245
農業集落排水処理事業特別会計		62,544	59,880	2,664

■基金現在高及び地方債現在高の比較

(単位:人、千円)

	川本町	邑智町	大和村	羽須美村	瑞穂町	石見町	桜江町
人口(H16.3.31)	4,459	4,411	1,992	2,102	5,009	6,359	3,558
基金現在高 (町民1人あたり)	621,499 (139)	707,268 (160)	612,393 (307)	810,562 (386)	1,747,403 (349)	408,227 (64)	1,118,008 (314)
地方債現在高 (町民1人あたり)	6,812,822 (1,528)	7,353,760 (1,667)	5,083,924 (2,552)	4,425,469 (2,105)	8,269,869 (1,651)	8,001,909 (1,258)	8,169,586 (2,296)

■財産の状況

基金現在高… 6億2,149万9千円 (▲30.9%)
 土地…………… 2,787,491㎡ (0.3%)
 建物…………… 59,506㎡ (0.0%)
 出資金…………… 3億45万4千円 (▲4.7%)
 債権…………… 6,346万9千円 (0.8%)

行財政改革検討課題

(川本町農業公社と関連三施設) について

川本町行財政改革検討チームから提案された「川本町農業公社と関連三施設(弥山荘・笹遊里・インフォメーションセンター)かわもと」の取扱いについて」は、行財政改革推進本部で更に検討され、町の方針案として、川本町議会活性化対策特別委員会に諮り、了承されました。

■了承された内容

本町の独自性を活かしながら、健康志向・安全志向の高まりなど、多様化や高度化する消費者ニーズに即した競争力のある農産物の生産と地産地消への取り組み、都市と農村との交流を基盤とした振興策を図ることが必要と考えられます。今後は「食の安全性」が問われる中、有機農法や生産者の顔が見える販売方法等、取り組み方次第では地域産業の発展に繋がるチャ

ンスが十分あり、情報収集と産官学の連携等、人的資源の活用を図りながら、基幹産業のみならず地域産業を再構築していく必要があります。

町の農業政策を具体的に実践するためには、財団法人川本町農業公社の存在意義は大変大きいと言えます。

農業振興の基本方針

- ◎農家の意欲向上及び流通体制の強化と充実。
- ◎意欲ある担い手の育成。
- ◎消費者ニーズに基づく農産物の生産。
- ◎都市交流や特産品の開発
- ◎地産地消運動
- ◎集落環境整備

これら農業の具体的な施策を展開するための財団法人川本町農業公社の関わりについては、

- 農地保有合理化事業の推進
- 農作業の受委託

●特産品振興、営農指導

●圃場実証

●農業の担い手育成

●農業情報の発信拠点

●都市交流型農業の推進

●地域再生をめざす雇用創出の場としての位置付け

など、川本町の農業政策を振興していくため、公社と行政・住民が連携を図りながら、施策を実践する必要があります。

また、関連三施設については、※指定管理者制度に基づき平成十七年四月一日から管理運営を移行します。

※◆指定管理者制度について

「公の施設」の管理運営主体については、公共性の確保の観点から、地方自治法により公共団体等に限定されていた管理委託制度が、同法の一部改正により、平成十八年九月一日までにすべての「公の施設」について、指定管理者制度に移行することとなりました。

制度の目的は、多様化する住民ニーズに応えるために、民間の活力を導入し、住民サービスの向上と経費の節減を図ることが目的です。

こんな町で子育てしたい

「川本町次世代行動計画」

みなさんはどんな町で子育てしたいですか？

町では平成十七年度から五年間の「次世代育成支援行動計画(前期計画)」を策定します。これは、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備を図るためのものです。

策定にあたっては、子育ての家庭の生活実態や意識、また、公共サービスの利用実態、利用動向を把握し基礎資料とするために「就学前幼児」「小学生児童」の全家庭を対象に二一調査を実施しました。また、地域で共に子育てに最適な環境づくりを目指し、公民館活動の場で児童の聞き取り調査を行ったり、地域の方との懇談会を開催しています。子どもを健やかに育てるため、ご希望や困っていることなど、お気軽にご意見をお寄せください。

問合せ 役場政策推進課

☎七二一〇六三六



まちの話題

地域ボランティアで見守り



みんなで宿題をがんばろう！

通年、集団下校させてほしいという保護者の要望から、放課後児童クラブ「三原っ子クラブ」ができました。

三原っ子クラブ(笠井良晴会長)は、地域のボランティアを募り、校舎内の一室を利用して午後三時より五時まで一・二年生を見守り保育をしています。

ありがとう花田裕治さん (パラリンピック水泳競技日本代表)

十月四日、町役場に花田裕治さんがアテネパラリンピックの報告のため来庁されました。



人なつこい笑顔が印象的でした

町内三小学校で実りの秋



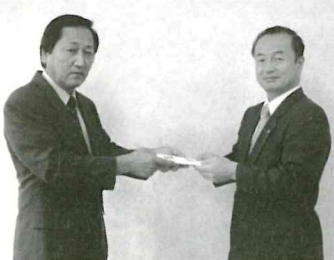
みんなで力を合わせて頑張ろう！

町内各小学校では、それぞれ地域の田んぼをお借りして稲作についての学習を行いました。

今年は収穫時期に天候が不順となり、雨に濡れる稲を想って児童達は頭を悩ませたようです

「ふるさと活性化資金」を寄附

町は、川本ライオンズクラブ(中島信男会長)から同クラブ四十周年記念事業「ふるさと活性化資金」として三百万円の寄附をいただきました。この寄附は地域を活性化する取り組みを行う団体に対して助成することで、地域に活力がみなぎり、元気で未来に羽ばたく川本町を創生することを目的に使われます。



交通安全の呼びかけ



交通安全を呼びかけました

川本町交通安全母の会は、秋の交通安全運動の一環として、交通安全対策

協議会とともにインフォメーションセンター前に交通安全デント村を開設。「安全運転に心掛けて」とマスコット(仁寿苑製作)やチラシなどをドライバーに手渡し、交通マナーを呼びかけました。

地域防火・防災訓練



バケツリレーでの消火訓練

因原自治会などが参加し、地域防火・防災訓練が行われました。天ぷら油火災の消火訓練、模擬建物火災のバケツリレー、煙ハウス体験などを積極的に取り組みました

JA島根おおち カーブミラー寄贈

JA島根おおちから、カーブミラー三基を寄贈していただきました。本町では、これらを町道の危険個所に設置して、交通事故の防止に努めていきます。

教育委員会・各施設からのお知らせ

よん しゅう かん
 今月の 呼・集・鑑

交流 参加 鑑賞

教育委員会 ☎ 72-0594
 悠邑ふるさと会館 ☎ 72-0001
 かわもと図書館 ☎ 72-0025
 かわもと音戯館 ☎ 72-3080

月	日	催事名	場所	内容・時間・料金	お問い合わせ
10	24(日)	呼 ジャンボかぼちゃまつり	三原小学校	かぼちゃコンテスト・仮装・ゲーム 9:00～12:30/200円	三原小学校
	24(日)	鑑 笑って笑って健康づくり ゆうゆうふれあい亭	悠邑ふるさと会館 マルチホール	米朝一門の若手による落語会・開場14:00 ～開演14:30/入場料500円全席自由	悠邑ふるさと会館
	25(月)	集 シルバー学級	北公民館	生け花13:30～15:30/1,000円	北公民館
	28(木)	集 悠々大学	大田市大森町	大森銀山歴史探訪9:30～15:00/無料	教育委員会
	30(土)	集 第49回川本町一周駅伝競走大会	商工会館前～三原折返し	8:30開会式10:00スタート/参加料1チーム3,000円	教育委員会
	31(日)	集 子どもチャレンジ学級	悠邑ふるさと会館 大ホール	舞台の裏方に挑戦・10:00～15:00/無料	教育委員会
11	1(月)	集 おすすめの本勉強会	北公民館 青年研修室	読み聞かせボランティア本の勉強会 10:30～12:00/無料	かわもと図書館
	3(火)～5(金)	鑑 文化展	悠邑ふるさと会館	悠邑ふるさと文化連盟各種団体による展示会/無料	教育委員会
	5(金)	集 ミニ読書会	かわもと図書館	在宅保育親子対象絵本の読み聞かせ 10:30～11:00/無料	かわもと図書館
	6(土)～7(日)	集 第46回川本町親睦野球大会	川本町民球場・中学校 川本町民球場	自治会対抗親睦野球大会(2日間)	教育委員会
	13(土)	集 こども読書会	悠邑ふるさと会館 和室	読み聞かせ、ミニ生花、しゅりけん大会 10:30～11:30/無料	かわもと図書館
	14(日)	呼 川本北地区収穫きんさいまつり	北公民館	収穫祭(野菜の品評会、出店、神楽) 8:30～16:00	北公民館
	14(日)	鑑 地芝居公演	悠邑ふるさと会館 大ホール	恋模様大江戸情話ほか2演目/一般800円 中学生以下500円当日200円増	悠邑ふるさと会館
	21(日)	集 第5回川本町民ゴルフ大会	水明カントリークラブ	18ホールストロークプレイ/2,000円	教育委員会
	21(日)	集 第10回ビーチボールバレー大会	川本中学校体育館	男女混合の部、女性の部 中学生以上/参加料1チーム2,000円	教育委員会
	25(木)	集 シルバー学級	北公民館	ゲーム13:30～15:30	北公民館

●悠邑ふるさと会館/火曜日休館日 ●かわもと音戯館/月曜日・火曜日休館日 ●かわもと図書館/火曜日・月末休館日

おすすめの本

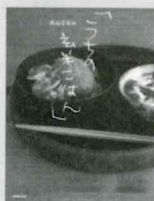
「祈祷師の娘」



中脇初枝作

「お母さんいっちゃったなあ」わたしはうなずいた。その瞬間、涙がどっとあふれてきた。声を出さずに泣いた。初恋、友情、家族愛…。中学1年生、春永の自立物語。(福音館書店)《小学校中学年～中学生向き》

「うちの玄米ごはん」



高山なおみ著

食欲の秋！人気料理家高山なおみ家では玄米ごはんが基本。体の中から元気になるレシピ集。(日本出版協会)《一般向き》

「あなたの値段」



毎日新聞経済部著

銀行員、美容師、マラソン選手…。さまざまな職業の「給料」をテーマに徹底取材。マネーの流れの変化を浮き彫りにする。大反響を呼んだ毎日新聞連載を単行本化。(毎日新聞社)《一般向き》

図書館



がっくん
だより

No.90

2004・第58回読書週間



10月27日～11月9日
 展示貸出上半期ベスト100

かわもと図書館で4月～9月に貸し出しされた本の上位100冊を展示します。

秋の夜長、ゆったりとした気分で読書を楽しみませんか？

公民館図書室の本が新しくなりました。

西公民館・北公民館図書室の本を入れ替えました。どうぞご利用ください。

※ご利用になりたい本が無い場合は、ご要望に応じ公民館へ配送します。

ふるさと会館

地芝居公演

お馴染みとなりました、地芝居公演が今年も悠呂ふるさと会館にやってきます！遠くは広島県安芸高田市、近くは邑南町から3劇団が出演し涙と笑いの舞台をお見せします。この機会に是非地芝居の魅力をご堪能ください！

日時 11月14日(日) 11時から15時まで

場所 悠呂ふるさと会館 大ホール

演目及び出演団体

- 「恋模様大江戸情話」 広島三良坂より 皇渡一座
- 「忠臣蔵赤穂浪士から 神崎与五郎・東下り」 弥栄村より うやね座
- 「日光の円蔵」 邑南町より 日貫劇団

○よさこい踊り「鬼神」 川本BUDDY

○舞踊 やまゆりの会

料金 前売 一般800円

中学生以下500円

当日200円増

主催 悠呂GENKIおこしの会



音戯館

初歩のパソコンシニアインターネット

かわもと音戯館では50歳以上の方を対象としたパソコン教室を開催します。

初心者の方大歓迎ですので、お気軽にご参加ください。

日時 10月20日から2月18日までの第3水曜日
13:30～15:30 すべて一回完結です。

場所 かわもと音戯館

費用 1回200円

対象 50歳以上の町内に居住の方

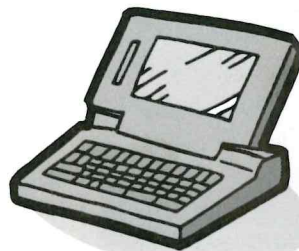
各回先着4名

内容 インターネットを中心とした簡単なパソコン体験教室

申込・問合せ

かわもと音戯館

☎ 72-3080



町体育協会

第5回川本町民ゴルフ大会

日にち 11月21日(日)

場所 水明カントリークラブ(邑南町)

対象 町内に居住の方、川本に職場がある等関わりがある方。1人でも4人1組でのご参加でも可能です。

参加料 2,000円(プレー費等は除く)

申込締切 11月1日(月)

申込先 町教育委員会内川本町体育協会事務局

☎ 72-0594

第10回川本町親睦ビーチボールバレー大会

日時 11月21日(日)、8時45分 開会式

場所 川本中学校 体育館

競技方法 男女混合の部(ハンディキャップ制)
女性の部(参加チーム数による)

対象 町内在住または在勤で中学生以上の男女。その他主催者が推薦する者

参加料 1チーム 2,000円

申込締切 11月16日(火)

申込先 町教育委員会内川本町体育協会事務局

☎ 72-0594

年末調整説明会

平成16年分の年末調整の仕方
及び法定調書並びに市町村の給与
支払報告書の記載などについて、
説明会を開催します。

日時 11月8日(月) 13:30～

場所 悠呂ふるさと会館

問合せ 役場住民課税務係

☎ 72-0632

皆さんの地域活動を手助けします

(助)自治総合センターでは、皆さんが行う地域のコミュニティ活動を支援することを目的として、宝くじの販売利益を財源とした助成事業があります。

- ・一般コミュニティ助成事業
- ・緑化推進コミュニティ助成事業
- ・青少年健全育成事業
- ・宝くじの普及広報の効果が発揮できるもの
- ・コミュニティ活動に必要な施設または設備の整備に関する事業申請を希望される場合は10月26日までに問い合わせください。

問合せ 役場政策推進課

☎ 72-0636

介護予防で生きる力をパワーアップ!

島根県では、高齢化社会をあなたらしく生活するために講演会を開催します。ご参加ください。

日にち 11月7日(日)

会場 県立男女共同参画センターあすてらすホール

内容

- ・相談・展示コーナー
歯科医師会による口腔ケア指導や介護に関する相談を専門家が応じます
- ・寸劇
素人劇団による笑いあり涙ありの介護に役立つプロのアドバイスをわかりやすく解説します
- ・介護予防体操
老化は足から!効果抜群の体操をどうぞ
- ・講演
介護問題をテーマとした創作講演で人気の女流講師
演題「鶴英ちゃんの修羅場介護日記」

講師：田辺鶴英さん(講師)

参加料/無料

問合せ/役場健康福祉課

☎ 72-0633



募集

自衛隊生徒募集

陸・海・空自衛隊では若きエンジニアを養成し、優れた最新装備を扱う専門技術者を求めています。

- ・生徒課程3年修了時に高等学校卒業資格を得た後、専門技術教育を受け4年目に三等陸・海・空曹に昇任します。
- ・応募資格/平成17年4月1日現在、17歳未満の中学高卒業者及び卒業予定者
- ・採用試験/平成17年1月15日(土)
- ・場所/自衛隊島根地方連絡部(松江市)、出雲市合同庁舎(出雲市)、大田市合同庁舎(大田市)
- ・応募締切/平成17年1月11日(火)
- ・問合せ
自衛隊島根地方連絡部

☎ 0852-21-0015



任命

教育委員

10月1日付で教育委員が替わりました。

新委員 非々 玲子さん(下因原)

前委員 片山 隆子さん(尾原)



片山さんは9年間の長きにわたりご活躍いただきありがとうございました



イベント

第28回川本町産業祭

● 10月30日(土)

08:30～ 川本町一周駅伝開会式

09:45～ テープカット

10:00～ 駅伝スタート

10:15～ ♪川本小学校バトン鼓笛隊

12:00～ 「食」のイベント(昼の部)

13:30～ 駅伝表彰式

14:45～ 婦人会踊り

17:00～ 「食」のイベント(夜の部)

● 10月31日(日)

10:00～ よさこい踊り 第1部

10:00～ 保育まつり(川本町保育所研究会)

13:30～ 川本町地元食材の活用コンテスト

14:30～ よさこい踊り 第2部

★両日ともテントによる多数出展会場 川本中央大通り

問合せ 川本町産業祭実行委員会

☎ 72-0123 (川本町商工会内)

☎ 72-0636 (川本町政策推進課内)

11月の保健行事

役場健康福祉課 ☎ 0855-72-0633



今月は三種混合の
予防接種月です

4日(木)

●胃がん検診
7:30～10:00 本町会館
●断酒会
19:00～21:00

11日(木)

●子宮がん・乳がん検診
10:00～10:30
尾原高齢者センター

15日(月)

●胃がん検診
7:30～10:00 西公民館

17日(水)

●乳児相談&世代間交流(のびのびくらぶ)
『こんなときどうするの?』
～乳幼児の事故予防法～
13:00～15:00
すこやかセンター
●成人・老人健康相談

14:00～15:00
すこやかセンター

18日(木)

●三原健康相談
9:30～10:30 北公民館
10:45～11:30

24日(木)

●精神デイケア
9:30～12:00
●基本健診結果報告会
講演会「腰痛膝痛予防のための生活習慣」
講師 加藤クリニック

※講演会終了後、健康相談を行います
13:00～14:30 西公民館

25日(木)

●乳幼児健診
13:00～15:00
すこやかセンター

※対象児 4～5カ月児、1歳6カ月児、2歳児、3歳児

28日(日)

●子育てサロン(ひだまりサロン)
10:00～12:00
すこやかセンター

※ご自由にお過ごしください



交 情 じょうほう 差 点 ちゅうてん 報

川本町役場政策推進課

〒 696-8501

島根県邑智郡川本町大字川本 545-1

☎ 0855-72-0636

Fax 0855-72-0635

Hp <http://www.kawamoto-town.jp/>

E-mail kawamoto@kawamoto-town.jp

町の人口

男 2,156 人 (2,179)

女 2,317 人 (2,333)

計 4,473 人 (4,511)

うち65歳以上 1,621人 (1,631)

うち15歳未満 470人 (463)

世帯数 1,963 戸 (1,971)

平成 16 年 10 月 1 日現在の住民登録による
() は前年同月



暮らし

この秋のイベント

この秋のイベントはバスで決まり！

川本線利用促進協議会からのお知らせ

秋は郡内でイベントが目白押し。今年は気分を変えてバスで出かけてみませんか？

川本町 / 産業祭 (10 月 30、31 日)

邑南町 / 菊まつり (11 月 3 日)

いわみまつり (11 月 13、14 日)

陰陽神楽競演大会 (10 月 23 日)

THE 神楽 BIG 4 (10 月 30 日)

※イベントの詳細は各町へ問い合わせください

川本線利用促進協議会とは…

大田バスセンターから川本、矢上経由三坂口まで石見交通㈱が運行する生活交通バス路線「川本線」

の利用者の増加を目的に沿線の 1 市 2 町で設立されました。

川本町一般会計補正予算(第3号)

平成16年度川本町一般会計補正予算(第3号)は、歳入歳出それぞれ2,858万9千円を増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ39億7,834万3千円となりました。

主な内容は次のとおりです。

歳入

- ・町税(当初課税額決定に伴うもの)
△1,378万6千円
- ・国庫支出金(道路災害復旧事業国庫負担金など) 259万5千円
- ・県支出金(農地、農業用施設災害復旧事業補助金など)

809万8千円

- ・繰入金(基金の取り崩しを取りやめたものなど)

△2,333万6千円

- ・前年度繰越金 3,866万9千円

歳出

- ・農林業振興施設(弥山荘ほか)管理委託料(下期分の追加)
821万4千円
- ・江津邑智消防組合負担金追加
369万6千円
- ・災害復旧費(農地3カ所、農業用施設3カ所、町道1カ所)
1,050万2千円

川本高プラス全国大会出場へ

川本高校吹奏楽部が、ふるさと会館大ホールで録音したテープによる予選審査を通過し、第10回日本管楽合奏コンテスト全国大会小編成の部(11/7:東京)に出場します。(2年ぶり4度目)今年は演奏力の安定感が増し、バランスの良い演奏が持ち味の川高プラス。部員27名のご活躍を期待します。

11月は「国民年金制度推進月間」

暮らしを支える公的年金

「年金」は、高齢になって働けなくなったり、病気や怪我などで収入を得るのが難しくなっても、誰もが安定した生活を送られるように社会全体で支え合う制度です。

この公的年金制度は、「世代と世代の支え合い」の仕組みで成り

立っています。

加入の届出は忘れずに

国民年金は日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての方に加入が義務付けられています。

就職、転職、退職、結婚などの場合に、その都度、個人での届出が必要となりますので、忘れずにお届けください。

保険料の納め忘れはありませんか？

国民年金に加入されている方は、個人で保険料を納めなければなりません。口座振替や前納制度を利用して納め忘れがないようにしましょう。

人権擁護委員をご存じですか？

人権擁護委員は、法務大臣が委嘱した民間のボランティアの人たちです。この制度は、地域の中で人権思想を広め、人権侵害が起きないように見守り、人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられたものであり、諸外国にも例をみない制度です。

当町の委員は次の方々です

廣田 智弘さん	(三 原)
大畑 善雄さん	(矢 谷)
山下 洋子さん	(因 原)
三好 正師さん	(中新町)

里親を求める運動

島根県では毎年10月に里親を求める運動を開催しています。家庭的な養護の必要な児童が、住み慣れた地域・学校で生活していくためには、できるだけ多くの地域に、多様な年齢の児童を受け入れることの出来る里親が必要です。

子ども達が健やかに成長するため、地域の皆様のご支援をよろしくお願いします。

里親とは

親の病気や死別、虐待など様々な事情で親と生活できない子どもを自分の家庭に受入れ、温かい愛情と家庭的な雰囲気の中で養育する方々です。

里親制度については、各児童相談所、又は<http://www.pref.shi mane.jp/section/seishou/>

問合せ 浜田児童相談所

☎ 0855-28-3560

子ども歳時記 — file 36 —



川本西小の児童5, 6年生が田んぼをお借りして稲作の体験学習を行っています。しろかき、田植え、稲刈り、脱穀と年間4回の作業を予定。この日は台風の影響でなかなか収穫の出来なかった稲を悪戦苦闘で刈り取り、ばで干しをしました。

photo: 2004.10.1 丸橋守人さん(下因原)の田んぼでの稲刈り

リレーエッセイ

私の趣味

54

福村 久美子

— 川本町本町 —

「エコブローチ作り」

何にでも興味を持った
らチャレンジする私が、
最近特に楽しみにしてい
ることは、古新聞のカラー
広告の部分を使った「エ
コブローチ」作りです。
(モノクロもOKです)こ
れは商工会女性部の方に
習いました。出来上がり
を見てもとても新聞紙で
作った物には見えません。
例えば同じ広告紙を使っ
ても切り方によっては全く

違った作品が出来ます。

職業がら、物を作る作
業が好きな私に合ってい
るのか、忙しい仕事の合
間をぬって作っています。

亡き父がとても手先
の器用な人だったので少
しは血を引いているのか
も?!(自画自賛○)

今度お店の方にも作品
を見に来て下されば喜び
ます。

